

協議体取組状況

日 時	令和 3 年 5 月 2 2 日（土） 1 3 : 3 0 ~ 1 4 : 3 0 （以降、毎月第 4 土曜日 1 3 : 3 0 ~ 1 4 : 3 0） 6/26、7/24、8/28、9/25、10/23、11/20、12 月は年末忙しい為、中止。令和 4 年 1、2 月はコロナの為、開催中止。
協議体名	拝島団地 4 号棟 ボランティアの会
場 所	第一集会所
参加者	4 号棟ボランティアの会：中村会長、谷地副会長、齋藤副会長、氏家氏、 棟方氏、阿部氏、大島氏 オブザーバー：本多会長（中央） 西部包括：湯本氏、佐々木氏、鎌田氏 居宅介護支援事業所：MUSUBI・若月氏、健生会ケアプランセンター昭島・原野氏 ウイズヘルパーステーション・長尾氏 生活支援コーディネーター：笹山、植原
内 容	【現状と課題】 拝島団地でゴミ出しの問題が浮上。 4 号棟の有志でゴミ出しの仕組みができないか話し合い。 ヘルパーが入った時間帯に自由にゴミ出しができる仕組みを検討。収集所の一部にヘルパー専用ゴミ捨て場を設置。 課題→利用者数、清掃センターの回収問題 社協で居宅介護支援事業所に聞き取り。2~3 名の希望者あり。清掃センターは、収集ボックスから当日のゴミを選択し取り出すことはしないが、集積所の前に出しておけば収集はできるとの回答。 ゴミ出しのルール作り→鍵の管理とゴミ出しノートの記入管理。 R3, 9 月より施行。一人当たり 2 袋までが限度。 新規利用者 1 名増。初回のゴミの多さの問題浮上。 初回のゴミに対して、清掃センターが一括収集が可能かどうか 確認依頼あり。市より清掃センターへ確認。以前より一括収集を行っているとの回答。事前要申込み。一括収集を利用する方へゴミを一時的に置く場をゴミ収集所横に確保。 今のところ新たな問題はなく取り組んでいる。 今後の課題としては、この取り組みを他の棟に展開していくこと。
今後の方針	・この仕組みを他の棟にも展開していく。 ・ボランティアの会では、ゴミ出し支援が落ち着いたところで、今後見守りも行いたいと考えている。
所 見	ボランティアの会の方が地域の困りごとを自分事としてとらえている。見守りについても今後話し合いをしていくことで、仕組み作りが進んでいくと思われる。
その他	